

バンノーA/B

JAIA F★★★★/4VOC 基準適合

特長

- A剤とB剤を1:1で混ぜるだけ、万能タイプのエポキシ樹脂系接着剤です。
- 各種セラミックタイル、ガラスモザイク、各種石材等、ほとんどのものが接着可能です。
- イタリータイル等の重量タイルも貼れます。
- モルタル、合板、各種ボード類以外にもガラス、鉄板、PC板への直貼りもできます。
- 既に貼ってあるタイルの上にもタイルを貼ることができます。
- 多少湿った下地でも使用でき、特にお湯に強いので浴槽やプールの内側にも使用できます。
- 混合後は色が白くなり、白目地の場合、はみ出しが目立ちません。
- 耐薬品性、耐蝕性、耐候性が良好です。

適用タイル

各種セラミックタイル、大型タイル、ガラスモザイク、大理石等の石材（プライマー処理必要）

適用場所

台所、トイレ、洗面所、一般浴室、業務用浴室、内装などの壁、床等

適用下地

モルタル、スレート、合板、珪カル板、ALC板、鉄板、タイル（タイルオンタイル）、ステンレス板、ガラス板、FRP（※FRP防水には使用できません）

LINEUP

- 1セット 500g
A剤 250g チューブ
B剤 250g チューブ



- 1セット 10kg
A剤 5kg 缶
B剤 5kg 缶



- 1セット 20kg
A剤 10kg 缶
B剤 10kg 缶
もご用意あります。
お気軽にお問い合わせ
ください。

■性状

	A剤（主剤）	B剤（硬化剤）
主成分	エポキシ樹脂	ポリアミドアミン
外観	淡青色ペースト	淡赤色ペースト
混合後の外観	白色ペースト	
混合割合	A：B＝1：1	
塗布後の貼付け	40分以内（23℃）	

※温度・下地等の条件で異なります。

■接着強さ試験結果

【単位：N/mm²】

試験項目	『バンノー』接着強さ	JIS規格
標準	1.95	0.6以上
熱劣化	2.44	0.3以上
低温硬化	1.69	0.3以上
温水	1.21	0.3以上
アルカリ水	1.25	0.3以上

使用方法

【下地】

下地は平滑に仕上げ、汚れやレイタンスを取り除いてください。下地の養生期間は2週間以上とってください。
合板ボード類は下地が動かないようにしっかり固定してください。

【混合】

A剤（淡青色）:B剤（淡赤色）を1:1の割合（重量比）で取り出し、色が均一（白色）になるようにヘラやハンドミキサーを用いて良く練り合わせます。また、取り出すへらはA剤用・B剤用と別々にしてください。

注1) 混合が充分で無い場合、強度不足、シミ出し、臭気が残ることがあります。

注2) 高速ハンドミキサーを使用すると気泡により接着剤の強度が落ちる恐れと、発熱して反応が進んでしまう恐れがありますので使用をお控えください。

【塗布・貼付け】

■タイル貼付けの場合 使用量目安：1.2~2.0 kg / m²

金鏝で下地に摺り込むように塗布し、3mmまたは5mmクシ目鏝でかき取ります。塗布後、直ちにタイルを1枚1枚よくもみ込むように充分圧着してください。また、時々タイルを剥がして、接着面積が60%以上あることを確認してください。

※使用量は下地の状態、タイルの裏足の深さ、重量によって変えてください。

■石材貼付けの場合 使用量目安：2.0~5.0 kg / m²

石材裏面のホコリや汚れは取り除いてください。

200角石材

下地に均一に鏝塗した後、5mmクシ目鏝を用いてかき取ります。

直ちに石材をもみ込むように貼付け、ゴムハンマーで叩いて高さや位置を水系に合わせます。

400角石材《ダンゴ貼り》

図のように400角石材の裏に直径50mm高さ20mmの接着剤のダンゴを5箇所つけます。

目地を取るには目地巾のスペーサーまたは釘を用品ます。

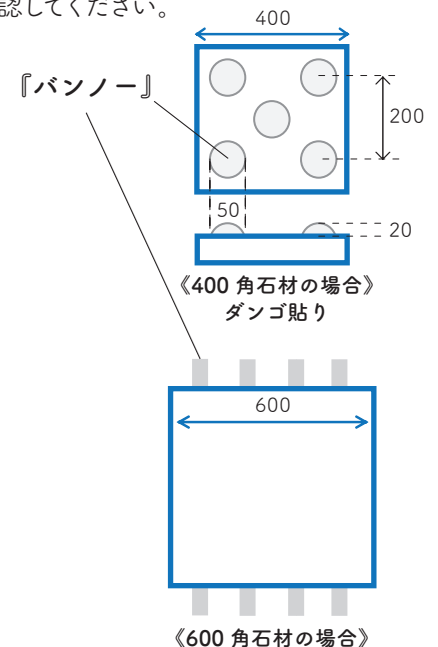
600角石材

接着剤を下地縦方向に巾50mmの山脈のように塗布します。600角では4本筋になります。

直ちに石材を貼付け、ゴムハンマーで叩いて高さや位置を水系に合わせます。

600角厚み20mm以上の重い石材には、金具を併用してください。

天然石の場合は、当社『Aプライマー』を予め石材の裏面に塗布されることをお勧めします。



使用上の注意

- ・A剤、B剤を缶から取り出すときは、必要な量だけ取り出してください。取り出すへらはA剤用、B剤用別々にしてください。
- ・A剤とB剤の混合攪拌は充分におこなってください。
不十分な場合は硬化不良、シミ出し、臭気が残る等の事故を起こす恐れがありますので注意してください。
- ・可使時間、貼付可能時間は混練容器、混練量、温度等によって変わります。石材、タイル貼付はA剤:B剤を混合後40分以内（23℃）に行ってください。また、練置きはしないでください。
- ・施工は5℃以上で行ってください。低温でもできますが、硬化が遅くなる恐れがあります。
- ・タイルの表面や道具類の汚れは最初のうちは水洗いできますが、1~2時間経過後はシンナー等で早めに洗い落としてください。
硬化後は洗い落としができません。
- ・人によっては「カブレ」が出る場合があります。直接皮膚に触れないように保護具を付けて作業してください。
- ・もし接着剤に触れてしまったら直ちに石鹼水で良く洗い流してください。
- ・作業場の換気には十分に注意してください。
- ・浴槽やプールの内側にも使用できますが、硬化後、使用する前に充分水洗いをしてください。
- ・他社のプライマーと併用される場合は接着不良をおこす恐れがあります。
- ・カタログの内容は実験室のデータをもとに作成しています。現場の施工においては条件が異なるために、カタログ値を満足できないこともあります。確実に施工を行うためにも、施工前に確認テストをお勧めいたします。
- ・ご使用前に必ず安全データシート（SDS）をお読みください。
- ・保管には直射日光を避けるとともに、凍結が起らないように気温の変化に注意してください。
- ・接着剤の安全な取扱いについては、当社の指定する注意事項を守ってください。